

第44回 日本疼痛学会

同時開催 第2回日本術後痛学会

「基礎と臨床の融合からみえる痛み治療の未来」

プログラム

会 期：2022年12月2日（金）～ 3日（土）

会 場：長良川国際会議場

オンデマンド配信：

2022年12月13日（火）正午 ～ 2023年1月13日（金）正午

会 長：飯田 宏樹

中部国際医療センター 麻酔・疼痛・侵襲制御センター
統括センター長
岐阜大学名誉教授

副会長：田辺 久美子

岐阜大学大学院医学系研究科 麻酔科・疼痛医学分野 准教授

第44回日本疼痛学会・第2回日本術後痛学会 開催にあたり

第44回日本疼痛学会
第2回日本術後痛学会
会長 飯田 宏樹



この度、第44回日本疼痛学会の会長を務めます中部国際医療センター（岐阜大学名誉教授）の飯田宏樹でございます。本大会は、2022年12月2日（金）～3日（土）の2日間にわたり、岐阜市の長良川国際会議場を会場として、3年ぶりに現地開催を目指しています。COVID-19の影響はまだ顕著であり、状況を考慮してWEBでのon demand配信も予定しています。

本大会は、日本における疼痛の治療とメカニズムに関する研究を中心テーマとする学術集会であります。痛みの診断治療の臨床に関わる医師や理学療法士などの医療従事者、ならびに痛みに関する基礎研究に取り組む基礎研究者が集まり、「痛み」を科学的に捉え分析検討し、その成果を臨床医療の現場での疼痛の診断治療に役立てることを目的としております。

第44回を迎える本大会においては、テーマを「基礎と臨床の融合からみえる痛み治療の未来」として、基礎研究と痛みに関する臨床現場での知見の集積の元、現在展開されている多くの治療モダリティの理論的裏付けと、新しい治療概念を取り上げ、痛みで苦しむ患者の診断治療に新たな方向性を見出すために意見交換したいと考えております。

皆様方の協力によって、基調講演、特別講演、招請講演各1題、教育講演4題、シンポジウム10題、ランチョンセミナー8題のほかイブニングセミナー、スイーツセミナーを企画できました。また90題を超える一般演題の登録を賜り、優秀演題セッションを企画させていただきました。最優秀演題に選出された演者には、心ばかりの岐阜の名産をお送りしたいと思います。

また、第2回日本術後痛学会と同時開催することで、術後痛の慢性化に関するシンポジウムを共催することができました。日本ペインクリニック学会との共催企画（痛みとタバコ；ステートメントを超えて）も実施します。

基礎と臨床の両面から、リアルワールドの痛み治療につながる方向性を示す多彩な企画となっています。いろいろな分野の参加者が、多方面の情報を得られることを願っています。

12月の岐阜は寒さの厳しい中でも白川郷、下呂温泉をはじめ、多くの冬の観光名所を抱えており、コロナ禍の中ですが、少しでも冬の「岐阜」も楽しんでもらいながら痛みの治療・研究に関する多くの議論を交わせる場を提供したいと考えております。会場となりました長良川国際会議場は清流長良川に隣接する風光明媚な場所です。

たくさんの先生方の参加を心よりお待ちしております。

第44回日本疼痛学会・第2回日本術後痛学会
会長 飯田 宏樹

（中部国際医療センター 麻酔・疼痛・侵襲制御センター 統括センター長；岐阜大学名誉教授）

2022年12月2日(金)

会場名	9:00			10:00			11:00			12:00			13:00		
	30			30			30			30			30		
第 1 会場 1F メインホール		開 会 式	【基調講演】 痛み研究の現状と課題 座長：飯田宏樹 演者：野口光一			【シンポジウム 1】 がんサバイバーにおける 疼痛治療の課題 座長：井関雅子，山口重樹 演者：山口重樹，杉山陽子， 間宮敬子			【ランチョンセミナー 1】 オピオイドの適正使用を深める 座長：井関雅子 演者：田上恵太 共催：塩野義製薬株式会社			12:15～13:15			
			9:20～10:20			11:00～12:00									
第 2 会場 4F 大会議室 AB						【3社合同特別シンポジウム】 ニューロモデレーションの新たな潮流 座長：高雄由美子，吉村文貴 演者：中川雅之，西池 聡，立山真吾 共催：アボットジャパン合同会社，日本メドトロニック株式会 社，ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社			【ランチョンセミナー 2】 腰部脊柱管狭窄（症）における 神経障害性疼痛 最近の話題 座長：福井 聖 演者：矢吹省司 共催：第一三共株式会社			12:15～13:15			
						10:00～12:00			12:15～13:15						
第 3 会場 4F 大会議室 C			【一般演題 1】 血流障害 座長：矢吹省司 演者：小松 誠，高橋 覚，中井國博 浦邊亮太郎，宮前 誠			【一般演題 3】 薬物療法（基礎） 座長：平川奈緒美 演者：段 韶琪，深井喜代子，金 優 関 桂子，溝上真樹			【ランチョンセミナー 3】 慢性疼痛に対してオピオイド 鎮痛薬をどのように使うのか？ 座長：伊達 久 演者：岩下成人 共催：日本臓器製薬株式会社			12:15～13:15			
			9:20～10:35			10:45～12:00			12:15～13:15						
第 4 会場 5F 国際会議室			【一般演題 2】 疫学 座長：田辺久美子 演者：井原康貴，西山美聡，横田武尊 皆川陽一，永井修平			【一般演題 4】 運動器（基礎） 座長：佐藤 純 演者：那須輝頭，太田大樹，水村和枝 松山雄樹，川真田樹人			【ランチョンセミナー 4】 疼痛管理のこれから～運用， 記録，請求の様々な視点から～ 座長：萬 知子 演者：萬 知子，中澤春政 共催：株式会社フィリップス・ジャパン			12:15～13:15			
			9:20～10:35			10:45～12:00			12:15～13:15						

2022年12月3日(土)

会場名	9:00		10:00		11:00		12:00		13:00	
	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
第 1 会場 1F メインホール			【シンポジウム 4】 多様な疾患に共通する痛み反応を科学的に検証する： 感覚刺激が示す全身性応答の分析と新規治療へのプロローグ 座長：牛田享宏，南雲康行 演者：牛田享宏，石氏陽三，眞壁一志，南雲康行 8:45～10:55		【招請講演】 慢性痛による脳報酬系機能低下 座長：古江秀昌 演者：南 雅文 11:15～12:15				【ランチョンセミナー 5】 帯状疱疹関連痛の病態と治療法 ～帯状疱疹後神経痛への予防は可能か？～ 座長：飯田宏樹 演者：境 徹也 共催：グラクソ・スミスクライン株式会社 12:30～13:30	
第 2 会場 4F 大会議室 AB			【シンポジウム 5】 COVID-19と慢性疼痛 座長：山口敬介，柴田政彦 演者：山田恵子，馬場研二，松原貴子 8:45～10:15		【シンポジウム 6】 骨リモデリングに伴う疼痛 座長：大鳥精司，田辺久美子 演者：成田 都，川股知之，金 優 10:45～12:15				【ランチョンセミナー 6】 切れ目ない術後痛管理と アセトアミノフェン 座長：川真田樹人 演者：天谷文昌 共催：あゆみ製薬株式会社 12:30～13:30	
第 3 会場 4F 大会議室 C			【一般演題 8】 インターベンション／顔面痛 座長：金銅英二 演者：細見晃一，清水寛司，山口 忍 久保亜紗子，小笹佳奈 9:35～10:50		【一般演題 10】 末梢神経（基礎） 座長：関口美穂 演者：西畑雅由，藤田太輔，坂野裕洋 坂井 敦，関口富美子 11:00～12:15				【ランチョンセミナー 7】 ペインビジョンのいたみ研究への活用 Aβ刺激の特性と痛みの数値化を活用して 座長：木村嘉之 演者：中江 文 共催：ニプロ株式会社 12:30～13:30	
第 4 会場 5F 国際会議室	日本術後痛学会 評議員会 7:50～8:30		【ファイザーグラント企画シンポジウム】 術後痛の慢性化は予測できるか 座長：小長谷光，倉田二郎 基調講演：Lars Arendt-Nielsen 演者：大野由夏，泉 仁，伊藤篤史 日本疼痛学会・日本術後痛学会 共催企画 9:45～12:15						【ランチョンセミナー 8】 術後疼痛管理チームの進め方 7年目に入ってもモチベーション が維持されているカラクリ 座長：森松博史 演者：谷口英喜 共催：テルモ株式会社 12:30～13:30	
第 5 会場 都ホテル 2F 連 B			【一般演題 9】 脳・脊髄 座長：津田 誠 演者：中井國博，内田涼子，栗田秀一郎 桂 祐一，都井政和 9:35～10:50		【一般演題 11】 末梢神経（臨床）／中枢性感作 座長：篠田雅路 演者：橋本 哲，柴田由加，黄金勲矢 笠原 諭，服部貴文 11:00～12:15					

14:00			15:00			16:00			17:00			18:00		
			</											

会場へのアクセス



交通アクセス

●自動車でのアクセス

名神高速岐阜羽島ICから：岐阜環状線経由で約40分
 名神高速一宮ICから：国道22号を北進し、岐阜市街経由で約50分
 東海北陸自動車道岐阜各務原ICから：
 国道21号を西進し、岐阜市街経由で約40分

●バスでのアクセス

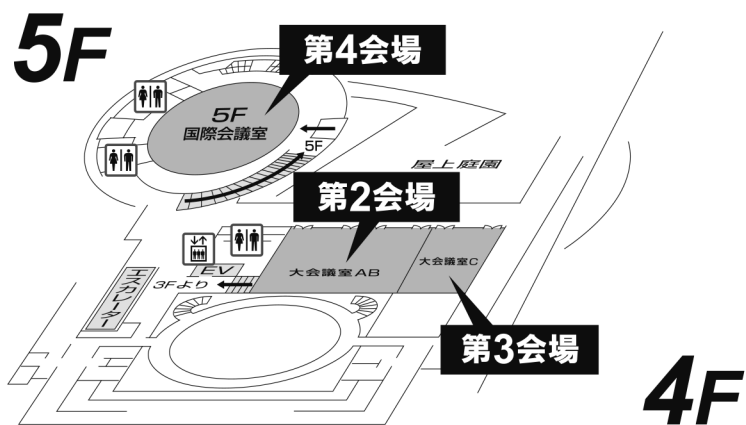
岐阜バス「市内ループ線」で長良川国際会議場北口下車（徒歩2分）
 「三田洞線K50・K55」で長良川国際会議場前下車（徒歩2分）
 行き先と乗り場
 行先番号「K50」「K55」は、岐阜バスターミナル始発（JR岐阜駅前10乗場）
 「長良川国際会議場前」下車 徒歩1分、JR岐阜駅から約20分
 ※「市内ループ左回り」（JR岐阜駅前11乗場／名鉄岐阜駅前4乗場）でもアクセス可「長良川国際会議場北口」下車徒歩3分、JR岐阜駅から約20分
 ※7時～22時までは、約10分間隔で運行しております。

●鉄道でのアクセス

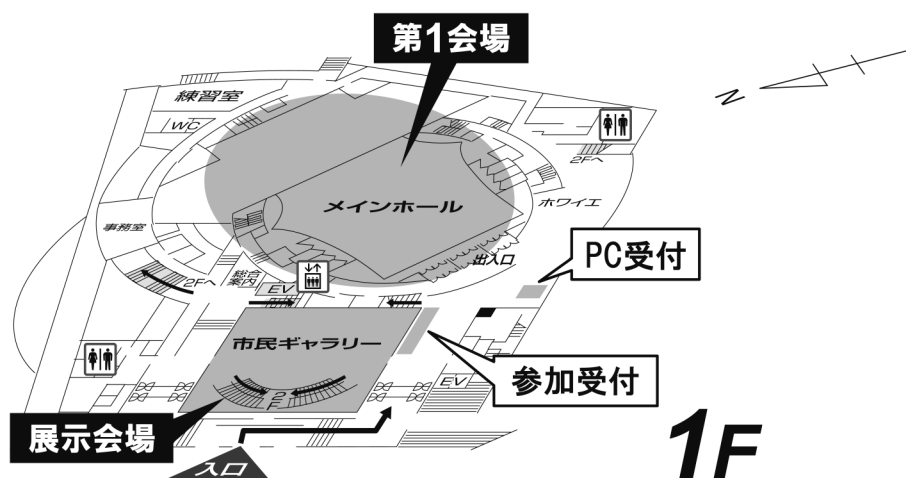
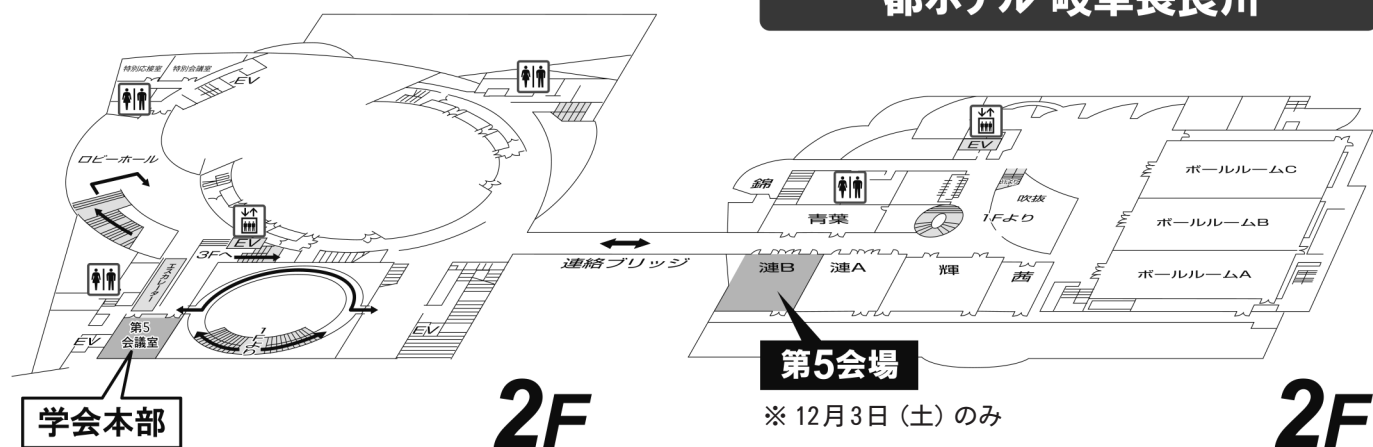
中部国際空港	[名鉄]特急 66分	名鉄岐阜駅	バス 20分	長良川国際会議場前	徒歩 1～3分	長良川国際会議場
東京駅	[新幹線]のぞみ 100分	名古屋駅	[JR]新快速 18分 [名鉄]特急 25分	JR岐阜駅・名鉄岐阜駅	バス 20分	
大阪駅	[新幹線]のぞみ 52分	名古屋駅	[JR]新快速 18分 [名鉄]特急 25分	JR岐阜駅・名鉄岐阜駅	バス 20分	
中部国際空港	[新幹線]ひかり 55分	岐阜羽島駅	[名鉄]特急 28分	名鉄岐阜駅	バス 20分	
				長良川国際会議場前	徒歩 1～3分	

会場案内図

長良川国際会議場



都ホテル 岐阜長良川



第44回日本疼痛学会・第2回日本術後痛学会 運営要項

■ 参加者の皆様へ

第44回日本疼痛学会・第2回日本術後痛学会は、現地開催および大会後のオンデマンド配信にて行われます。参加登録は共通となり、1度の参加登録でどちらの形式でも参加が可能です。

【会期】

現地開催：2022年12月2日（金）～3日（土）

オンデマンド配信：2022年12月13日（火）正午～2023年1月13日（金）正午

（※一部セッションやセミナーを除く）

【参加登録】

オンライン登録のみで参加登録を受付いたします。

ご参加の方は、第44回日本疼痛学会・第2回日本術後痛学会ホームページより、オンライン参加登録を行ってください。

1. 参加登録期間

2022年10月26日（木）～2023年1月12日（木）

2. 参加費

区分	参加費	備考
医師（日本疼痛学会 会員）	10,000円	
医師（日本術後痛学会 会員）	10,000円	
医師（非会員）	10,000円	
メディカルスタッフ（日本疼痛学会 会員）	5,000円	
メディカルスタッフ（日本術後痛学会 会員）	5,000円	
メディカルスタッフ（非会員）	5,000円	
学生・研修医	無料	※ 学生証（写し）が必要
企業	10,000円	

※ 学生・研修医で登録された方は、学生証の写しのPDFまたは画像データを運営事務局（jasp_jsspp2022@congre.co.jp）までメール添付にてご提出ください。

3. 参加登録方法

- ① お申込みは、ホームページ内の「参加登録はこちらから」ボタンをクリックしてください。
- ② 参加登録サイトが表示されましたら、はじめに「ユーザー登録」を行ってください。
- ③ ユーザー登録が完了しましたら、お支払いへおすすみください。
- ④ お支払いはクレジットカード払い（VISA, MasterCard, AMERICAN EXPRESS, JCB, Diners Club, Discover）のみ可能です。お支払い時にカード情報の入力が必要となります。あらかじめカード情報をご用意ください。
- ⑤ お支払い完了後、マイページへのログインが可能となります。
マイページからは、参加費用領収書と参加証明書の発行が可能です。
※ 参加証明書は、開催期間中マイページよりダウンロードいただけます。
※ 混雑回避のため、できるだけ来場前のオンライン登録にご協力をお願いいたします。

4. 参加登録に関するご注意

- ・ 決済完了後のキャンセル及び返金は、理由の如何に関わらずお受けできません。また、決済完了後の参加区分の変更もお受けいたしかねますので、十分にご注意のうえ登録ください。
- ・ 決済完了後、ユーザー登録時に指定したメールアドレス宛てに参加登録完了メールをお送りいたします。万一、メールが届かない場合は、運営事務局 (jasp_jsspp2022@congre.co.jp) までご連絡ください。
- ・ 筆頭発表者で日本疼痛学会未入会の方は、学会事務局にて入会手続きを行ってください。
- ・ 大学院生、学生、初期研修医、メディカルスタッフ（看護師、医学療法士、臨床心理士、薬剤師）の筆頭発表者で、共著者に会員を含めている場合は可能な限り入会手続きを行ってください。（必須ではありません）

〔一般社団法人日本疼痛学会事務局（URL: <http://plaza.umin.ac.jp/~jaspain/>）〕

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町 1-1 兵庫医科大学解剖学講座神経科学部門内

TEL : 0798-45-6416

E-mail : jasp-office@umin.ac.jp

【領収書・参加証明書の発行】

参加登録サイト内マイページよりダウンロードできます。

※ 参加証明書は、開催期間中のみ。

【参加受付】

事前にご自身の PC またはスマートフォンからオンラインにて参加登録完了後、参加登録サイト内マイページよりダウンロードできる「参加費用領収書」をご自身で印刷のうえ、受付へご持参ください。

会場の参加受付にて参加費用領収書をご提示いただき、ネームカードをお受け取りください。

※ 会場ではネームカードを必ずご着用ください。

※ 会場における窓口での参加登録受付はございません。参加形式に関わらず、参加登録はすべてオンラインにて受付いたします。

〔受付場所〕 長良川国際会議場 1 階（ホワイエ）

〔受付時間〕 12 月 2 日（金） 8:00 ～ 18:00

12 月 3 日（土） 7:30 ～ 16:30

【抄録集】

本抄録集は、当日会場に各自ご持参ください。日本疼痛学会へ新規入会をされた方には、会場でお渡しいたします。

抄録集の購入を希望される方は、学会当日、1 冊 3,300 円（税・送料込）で販売いたします。

（部数は限られております。）

【懇親会】

本学会では懇親会はございません。

【その他】

1. 共催セミナー（ランチョンセミナー）

ランチョンセミナー参加には整理券が必要となります。

整理券は先着順で配布いたしますので、配付終了の際はご了承ください。

〔配付時間〕 12 月 2 日（金） 8:00 ～ 11:00 ※ 無くなり次第終了

12 月 3 日（土） 8:00 ～ 11:00 ※ 無くなり次第終了

〔配付場所〕長良川国際会議場 1階 市民ギャラリー内

※ 整理券はセミナー開始5分後に無効となります。ご注意ください。

2. クローク

〔開設時間〕12月2日(金) 8:00～18:30

12月3日(土) 7:30～18:30

〔設置場所〕長良川国際会議場 1階(ホワイエ)

3. 喫煙について

長良川国際会議場内は全館禁煙です。

4. 託児所について

感染予防の観点により、託児所は設けません。ご了承ください。

5. Wi-Fiのご案内

無料 Wi-Fi「Gifu-City Free Wi-Fi」をご利用いただけます。

SNS かメールでの登録が必要となります。

【単位取得のご案内】

第44回日本疼痛学会では下記の単位を取得できます。

日本ペインクリニック学会

日本ペインクリニック専門医資格関連学会参加点数：5点

〔受付方法①〕

日本ペインクリニック学会発行の会員証とネームカード(日本疼痛学会発行)をご持参のうえ、「参加受付」付近に設置する「参加点数登録受付」までお越しください。

〔受付場所〕長良川国際会議場 1階(ホワイエ)

〔受付時間〕12月2日(金) 8:00～18:00

12月3日(土) 7:30～16:30

※ 両日ともランチョンセミナーの時間帯はクローズいたします。

※ 上記受付時間中の空いた時間に手続きを済ませてください。

〔受付方法②〕

専門医更新時に本学会の参加証のコピーを日本ペインクリニック学会へご提出ください。

本学会の参加証の再発行はいたしませんので、参加証は専門医更新時までご自身で保管してください。

〔一般社団法人日本ペインクリニック学会 (URL: <https://www.jspc.gr.jp/>)〕

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-8-11 東京 YWCA 会館 210 号室

TEL：03-5282-8808

E-mail：info@jspc.gr.jp

【理事会・社員総会・総会のご案内】

日本疼痛学会

〔理事会〕

12月1日(木) 15:30～15:50 第3会場(長良川国際会議場 4F 大会議室)

〔社員総会〕

12月1日(木) 16:00～18:00 第2会場(長良川国際会議場 4F 大会議室)

〔総会〕

12月2日（金）13:30～14:00 第1会場（長良川国際会議場 1F メインホール）

日本術後痛学会

〔評議員会〕

12月3日（土）7:50～8:30 第4会場（長良川国際会議場 5F 国際会議室）

【オンデマンド配信について】

一部セッションを除き、以下の期間にオンデマンド配信サイトにて発表動画のオンデマンド配信を行います。オンデマンド配信期間中の質疑は、聴講画面内のフォームより投稿いただけます。

（配信を行わないセッションについては、オンデマンド配信開始前に大会ホームページに掲載いたしますのでご確認ください）

〔配信期間〕 2022年12月13日（火）正午～2023年1月13日（金）正午

〔視聴方法〕 オンデマンド配信の視聴には参加登録が必要です。

第44回日本疼痛学会・第2回日本術後痛学会ホームページよりオンデマンド配信サイトへアクセスするリンクを掲載いたします。

視聴には、オンライン参加登録の際に登録されたメールアドレスとパスワードが必要となります。オンデマンド配信中の質疑は、視聴画面内のフォームから行えます。

【学会事務局デスク】

一般社団法人日本疼痛学会事務局

〔開設時間〕 12月2日（金）8:00～18:00

12月3日（土）7:30～16:30

〔開設場所〕 長良川国際会議場 1F（ホワイエ）

日本術後痛学会事務局

〔開設時間〕 12月3日（土）7:30～16:30

〔開設場所〕 長良川国際会議場 1F（ホワイエ）

一般社団法人日本ペインクリニック学会事務局

〔開設時間〕 12月2日（金）8:00～18:00

12月3日（土）7:30～16:30

〔開設場所〕 長良川国際会議場 1F（ホワイエ）

■ 座長・発表者へのご案内

【セッション記号の見方】

演題番号の中にありますセッション記号は以下の通りです。

セッション記号	セッション名
KL	基調講演
SL	特別講演
IL	招請講演
EL	教育講演 1～4
S	シンポジウム 1～7
PGS	ファイザーグラント企画シンポジウム
PPS	術後痛学会 公募シンポジウム
3SS	3社合同特別シンポジウム
LS	ランチョンセミナー
SE	スイーツセミナー
EV	イブニングセミナー
O	一般口演

【座長・司会の皆様へ】

- (1) セッション開始のアナウンスはいたしません。定刻になりましたら、セッションを開始してください。
- (2) 事前にお知らせしました演者の講演時間、討論時間等を勘案いただき、時間厳守にご協力ください。
なお、演者の講演時間、討論時間は各セッションによって異なりますので、事前にご確認ください。
〔一般口演〕 発表時間 12 分、討論時間 3 分
〔特別プログラム〕 事前にお知らせしましたお時間
- (3) セッション開始 10 分前までに講演会場内前列右手の「次座長席」にご着席ください。
- (4) 各セッションの進行は、座長・司会に一任いたしますが、終了時間は厳守してください。

【発表者の皆様へ】

- (1) 発表時間
一般口演 発表時間 12 分、討論時間 3 分
特別プログラムの発表時間はメールにて個別にお知らせしております。
- (2) 発表方法
 1. 発表は PowerPoint による PC 発表のみといたします。
 2. PowerPoint 2010 以上、スライドの比率は 16:9 にて作成ください
 3. 発表には、ご自身の PC またはメディア（USB フラッシュメモリー、CD-R）をご持参ください。
 4. 動画を用いる場合は、ご自身の PC をご持参ください。「(5) データを持参される方へ」の項目に記載のルールに基づいた標準環境を用意いたします。画面の不具合やデータの不備等につきましては、すべて演者の責任となりますのでご注意ください。
 5. 発表者ツールは利用できません。発表者ツールをご利用される場合は、ご自身の PC をご持参ください。

(3) PC 受付 (第1会場 メインホール前 ホワイエ)

1. 発表1時間前(朝一番のセッションは30分前)までに、PC 受付にお越しください。

2. PC 受付の開設時間と場所は次の通りです。

(受付時間) 12月2日(金) 8:00～18:00

12月3日(土) 7:30～17:00

(4) 発表進行方法

PCによるプレゼンテーションは、演台にセットされているモニター・キーボード・マウスを使用し、各演者ご自身で操作願います。

発表機材

区分	Windows	Macintosh
PC 本体の持込	○	○
メディアの持込 (USB フラッシュメモリー・CD-R)	○	△ データ表示用 PC は Windows となります
アプリケーションソフト	PowerPoint 2010, 2013, 2019	—

(5) データを持参される方へ

1. 当日は発表予定時間の1時間前(朝一番のセッションは30分前)までに、ご自身が発表される会場の「PC 受付」にて試写用パソコンで発表データの確認を行ってください。

2. お持込いただけるメディアは以下のとおりです。

USB フラッシュメモリー／CD-R (CD-R の書き込みはハイブリッド (ISO9660) フォーマットをご使用ください。パケットライトなど特殊な機能は読めない原因になりますのでご使用にならないでください。)

(メディアはウイルス定義データが最新のものに更新された状態のセキュリティーソフトで、メディアにウイルスが感染していない事を確認の上お持込ください。) アプリケーションは上記表のものをご用意します。

3. 動画をご使用になる場合は、PC を持参ください。ファイル名は「演題番号-演者名」としてください。
[例: O1-01-岐阜太郎.pptx]

4. 発表会場ではデータの修正はできませんので、予めご了承ください。

5. 発表時には、ご発表データの1枚目をスライドショー状態でスクリーンに映写しますので、ご自身で演題上のマウスで操作を行ってください。

6. ご発表データは、「PC 受付」のサーバーと会場のパソコンにご発表データを一時保存いたしますが、これらのデータは本学会終了後、運営事務局の責任で廃棄します。

(6) ご自分のノートパソコンをご使用になる方へ

発表予定時間の1時間前(朝一番のセッションは30分前)までにご自身が発表される会場の「PC 受付」へお越しください。

「PC 受付」の試写用モニターにてケーブルの接続を確認してください。コネクターはD-sub15ピンもしくはHDMIです。一部のノートパソコンでは本体附属(別売り)のコネクターが必要な場合がありますので、必ずお持ちください。

ノートパソコンのOSは、下記のものを推奨いたします。

Windows Windows10以降

Macintosh MacOS10.7以降

● ノートパソコンから外部モニターに正しく出力されるか確認してください。

● 個々のパソコンやOSにより設定方法が異なりますので、事前にご確認ください。

- デスクトップ上の分かりやすい場所に発表データのショートカット（エイリアス）を「演題番号－演者名.拡張子」として作成してください。
- 動画や音声をご使用になる場合は、発表データ確認の際に必ずお知らせください。
- 予め、スクリーンセーバー、省電力設定を解除してください。
- 起動時にパスワード等を設定している場合は、必ず解除しておいてください。
- 会場にて電源をご用意しておりますので、AC アダプターを必ずお持ちください。
- ご発表予定時間の 30 分位前（講演中でもかまいません）に会場内左手の前方演台付近の PC デスクまでお越しのうえ、スタッフに PC をお渡しください。スタッフがケーブルを接続し、外部出力の確認を行います。
- ご発表時には、演台にセットされているモニター、マウス、キーボードをご使用ください。
- 念のため、バックアップデータを会場内へ必ずお持ちください。
- 動画を使用される場合は、元の動画ファイルも PC に格納してお持ちください。
- 発表会場ではデータの修正はできませんので、予めご了承ください。
- 先に PC を預けた会場内左手前方演台付近の PC デスクで、パソコンをご返却いたします。講演終了後 PC デスクの保管スペースの問題がありますため、出来るだけ速やかに PC のお引取りをお願いします。また、PC 引取りをお忘れのままお帰りになる事例も多発しておりますのでお気をつけください。

利益相反の開示について

発表の際スライドの 2 枚目に、利益相反の有無、および利益相反がある場合には企業名を掲示してください（形式は自由ですが下記にサンプルを記載します）。

第44回日本疼痛学会・ 第2回日本術後痛学会 利益相反 (COI) 開示 筆頭発表者: ○○ ○○ 演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある企業などはありません。	第44回日本疼痛学会・ 第2回日本術後痛学会 利益相反 (COI) 開示 筆頭発表者: ○○ ○○ 演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある企業など: ・受託研究・共同研究費: ○○製薬
利益相反 (COI) 無し	利益相反 (COI) 有り

一般質疑・討論者へのお願い

質疑を始める前に、所属および氏名を述べてください。

時間の都合上、途中で打ち切ることもありますので、予めご了承ください。

動画の登録について

一般演題におきましては、現地での口頭発表とは別に発表動画を全ての採択演題で作成・ご提出いただきます。動画形式はナレーション付きパワーポイント（mp4 形式）となります。作成及び提出に関しましては本大会の Web サイトに掲載しておりますのでご参照ください。

掲載 URL <http://www.congre.co.jp/jasp2022/contents/data.html>

動画での発表について

現地発表を原則としていますが、COVID-19 の感染拡大状況に応じて、現地へ来られない方のために、事前にご提出いただく動画での発表を受け付けます。こちらは会場でいただいた動画を放映いたします。当日ライブでの発表（遠隔発表）や質疑応答は予定しておりません。

研究倫理について

研究倫理に関して十分にご配慮いただき、ご発表ください。倫理委員会の審査が必要な演題は、発表までに施設の倫理審査をお受けいただきご承認をお取りいただきますようお願いいたします。

第44回日本疼痛学会・第2回日本術後痛学会 運営委員

会 長

飯田 宏樹

中部国際医療センター 麻酔・疼痛・侵襲制御センター 統括センター長
岐阜大学名誉教授

副会長

田辺 久美子

岐阜大学大学院医学系研究科 麻酔科・疼痛医学分野 准教授

プログラム委員・
査読委員

天谷 文昌

京都府立医科大学 疼痛・緩和医療学教室

井関 雅子

順天堂大学医学部 麻酔科学・ペインクリニック講座

牛田 享宏

愛知医科大学医学部 疼痛医学講座

川股 知之

和歌山県立医科大学

川真田 樹人

信州大学医学部 麻酔蘇生学教室

河野 達郎

国際医療福祉大学 麻酔科

住谷 昌彦

東京大学医学部附属病院 緩和ケア診療部

成田 年

星薬科大学 薬理学研究室

平川 奈緒美

佐賀大学医学部 麻酔・蘇生学

松原 貴子

神戸学院大学 総合リハビリテーション学部

矢吹 省司

福島県立医科大学 整形外科科学講座・疼痛医学講座

山口 重樹

獨協医科大学 麻酔科学講座

山口 忍

岐阜大学大学院医学系研究科 麻酔科・疼痛医学分野

吉村 文貴

岐阜大学大学院医学系研究科 麻酔科・疼痛医学分野

50 音順, 敬称略

プログラム（第1日目）

〈第1会場〉

基調講演（KL）	12月2日（金）	第1会場
	9:20～10:20	
座長：飯田 宏樹（中部国際医療センター 麻酔・疼痛・侵襲制御センター統括センター長，岐阜大学名誉教授）		
次世代の日本疼痛学会会員へのメッセージー痛み研究の現状と課題ー 野口 光一 日本疼痛学会 理事長，兵庫医科大学 学長		

シンポジウム1（S1）：がんサバイバーにおける疼痛治療の課題 ～がんサバイバーの疼痛治療のステイトメント発行と今後～		12月2日（金）	第1会場
		11:00～12:00	
座長：井関 雅子（順天堂大学 医学部 麻酔科学・ペインクリニック講座） 山口 重樹（獨協医科大学 麻酔科学講座）			
S1-1	がんサバイバーの疼痛治療のステイトメント発行の経緯 山口 重樹 獨協医科大学 医学部 麻酔科学講座		
S1-2	がんサバイバーの痛みに対するオピオイド治療 杉山 陽子 中部国際医療センター 麻酔・疼痛・侵襲制御センター		
S1-3	がんサバイバーの痛みに対するオピオイド以外の治療 間宮 敬子 信州大学医学部附属病院 信州がんセンター 緩和部門		

ランチョンセミナー 1 (LS1)	12月2日(金)	第1会場
	12:15～13:15	
座長：井関 雅子（順天堂大学 医学部 麻酔科学・ペインクリニック講座）		
オピオイドの適正使用を深める 田上 恵太 東北大学 大学院 医学系研究科 緩和医療学分野		
共催：塩野義製薬株式会社		

シンポジウム3（S3）：基礎・臨床研究を応用した 脳ゲートコントロール治療戦略		12月2日（金）	第1会場
		14:30～16:30	
座長：成田 年（星薬科大学 薬理学研究室） 天谷 文昌（京都府立医科大学 疼痛・緩和医療学教室）			
S3-1	痛みの上行性ネットワークと辺縁系：痛みの慢性化についての試論 仙波 恵美子 ^{1,2} ¹ 大阪行岡医療大学 医療学部 理学療法学科， ² 和歌山県立医科大学 医学部 リハビリテーション医学		

S3-2	慢性疼痛難治例にみられる心理特性と中枢性感作関連症状のクロストーク： 疫学研究&臨床研究からのエビデンス 細井 昌子 九州大学病院 心療内科・集学的痛みセンター
S3-3	痛みの難治化と脳内報酬系変容 成田 年 ^{1,2} ，佐藤 大介 ¹ ，濱田 祐輔 ^{1,2} ，須田 雪明 ^{1,2} ，葛巻 直子 ^{1,2} ¹ 星薬科大学 薬理学研究室， ² 国立がん研究センター研究所 がん患者病態生理研究分野
S3-4	下行性抑制系の機能回復による神経障害性疼痛の治療 小幡 英章 埼玉医科大学総合医療センター 麻酔科

特別講演（SL）	12月2日（金）	第1会場
	17:00～18:00	
座長：野口 光一（日本疼痛学会 理事長，兵庫医科大学 学長）		
カプサイシン受容体発見からの25年 富永 真琴 ^{1,2} ¹ 生理学研究所 細胞生理研究部門， ² 生命創成探究センター 温度生物学研究グループ		

〈 第2会場 〉

3 社合同特別シンポジウム (3SS)：ニューロモデュレーションの新たな潮流		12月2日（金）	第2会場
		10:00～12:00	
座長：高雄 由美子（兵庫医科大学 ペインクリニック部） 吉村 文貴（岐阜大学 大学院 医学系研究科 麻酔科・疼痛医学分野）			
3SS-1	ニューロモデュレーションの新たな潮流 BurstDR™ 刺激がもたらした SCS の進化 中川 雅之 NTT 東日本関東病院 ペインクリニック科		
3SS-2	DTM™ (Differential Target Multiplexed) 刺激は SCS 治療を，より効果的で，より標準的なものにのし上げた 西池 聡 医療法人社団 三慈会 釧路三慈会病院 ペインクリニック外科		
3SS-3	早い，こいつは，よく効くぜ！～脊髄刺激療法の新しい刺激方法である FAST™，Contour™ の実用性について～ 立山 真吾 潤和会記念病院 ペインクリニック科		
共催：アボットジャパン合同会社，日本メドトロニック株式会社，ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社			

ランチョンセミナー2 (LS2)	12月2日(金)	第2会場
	12:15～13:15	
座長：福井 聖（滋賀医科大学附属病院 ペインクリニック科）		
腰部脊柱管狭窄(症)における神経障害性疼痛 最近の話題 矢吹 省司 福島県立医科大学 保健科学部		
共催：第一三共株式会社		

教育講演 1 (EL1)	12月2日(金)	第2会場
	14:00～15:00	
座長：田辺 久美子(岐阜大学 大学院 医学系研究科 麻酔科・疼痛医学分野)		
臨床医からみた痛み動物モデル研究 川真田 樹人, 田中 聡 信州大学 医学部 麻酔蘇生学教室		

スイーツセミナー（SE）	12月2日（金）	第2会場
	15:15～15:55	
座長：川股 知之（和歌山県立医科大学 麻酔科学教室）		
慢性疼痛における神経機能異常の分析 一電気生理，温痛覚QST，Thermal Grill Illusionなどの試みー 牛田 享宏 ¹ ，西原 真理 ^{1,2} ，中楚 友一郎 ² ，青野 修一 ^{1,3} ¹ 愛知医科大学 医学部 疼痛医学講座， ² 愛知医科大学病院 疼痛緩和外科・いたみセンター， ³ 玉川大学 工学部 ソフトウェアサイエンス学科		
共催：インタークロス株式会社		

教育講演 2 (EL2)	12月2日(金)	第2会場
	17:00～18:00	
座長：福井 聖 (滋賀医科大学附属病院 ペインクリニック科)		
三叉神経痛の病態解明：他の神経障害性疼痛との違い 平川 奈緒美 佐賀大学 医学部 麻酔・蘇生学		

〈 第3会場 〉

一般演題1 (O1)：血流障害		12月2日(金)	第3会場
		9:20～10:35	
座長：矢吹 省司(福島県立医科大学 疼痛医学講座)			
O1-1	急性大動脈解離の痛みはどのようなときから 起こるのか～血流維持型汎用血管内視鏡からの問題提起 小松 誠, 高橋 寛, 児玉 和久 大阪暁明館病院 心臓血管病センター		
O1-2	大動脈原性疼痛の可能性はあるのか？ 血流維持型汎用血管内視鏡からみる胸背部痛症例 高橋 寛, 小松 誠, 武輪 光彦, 大原 知樹, 由谷 親夫, 児玉 和久 大阪暁明館病院 心臓血管病センター		
O1-3	下肢虚血患者における痛みの種類の違いに対する脳波コヒーレンスの検討 中井 國博 ¹ , 宮前 誠 ¹ , 浦邊 亮太郎 ¹ , 小濱 亜希 ¹ , 岸本 千恵 ^{2,3} , 本田 哲郎 ^{2,3} , 中江 文 ^{2,3,4} ¹ 福井大学医学部附属病院 形成外科, ² 大阪大学 大学院 生命機能研究科, ³ PaMeLa 株式会社, ⁴ 国際電気通信基礎研究所 石黒浩特別研究所		
O1-4	下肢虚血患者における痛みの種類の違いに対する脳波周波数パワーの検討 浦邊 亮太郎 ¹ , 宮前 誠 ¹ , 中井 國博 ¹ , 小濱 亜希 ¹ , 岸本 千恵 ^{2,3} , 本田 哲郎 ^{2,3} , 中江 文 ^{2,3,4} ¹ 福井大学医学部附属病院 形成外科, ² 大阪大学 大学院 生命機能研究科, ³ PaMeLa 株式会社, ⁴ 国際電気通信基礎研究所 石黒浩特別研究所		

01-5	下肢虚血患者における痛みの種類の違いに対する脳波振幅の検討 宮前 誠¹, 中井 國博¹, 浦邊 亮太郎¹, 小濱 亜希¹, 岸本 千恵^{2,3}, 本田 哲郎^{2,3}, 中江 文^{2,3,4} ¹福井大学医学部附属病院 形成外科, ²大阪大学 大学院 生命機能研究科, ³PaMeLa株式会社, ⁴国際電気通信基礎研究所 石黒浩特別研究所
------	--

一般演題3 (O3)：薬物療法（基礎）		12月2日（金）	第3会場
		10:45～12:00	
座長：平川 奈緒美（佐賀大学医学部 麻酔・蘇生学）			
03-1	抑肝散はFDモデルラットの胃痛覚過敏と微小炎症を抑制する 段 韶琪 ¹ ，今村 信子 ² ，近藤 隆 ² ，神田 浩里 ^{1,3} ，三輪 洋人 ² ，野口 光一 ³ ，戴 毅 ³ ¹ 兵庫医科大学 薬学部， ² 兵庫医科大学 内科学消化管科， ³ 兵庫医科大学 解剖学講座 神経科学		
03-2	下腹部に貼付した極小ビーズ付テープの月経痛に対する効果 深井 喜代子 ¹ ，大倉 美穂 ² ，佐知 亨 ³ ，鈴木 佳代 ⁴ ，石川 涼太 ⁵ ，遠山 寛子 ⁶ ，川井 真 ¹ ¹ 東京慈恵会医科大学 大学院 医学研究科， ² 川崎医療福祉大学， ³ 中津数学塾， ⁴ 東京慈恵会医科大学 医学部・看護学科， ⁵ 岡山医療センター附属 岡山看護助産学校， ⁶ 武蔵野大学 看護学部・看護学科		
03-3	アセトアミノフェンはPGE ₂ およびPGF _{2α} によるオステオプロテジェリン合成を抑制する 金 優 ¹ ，田辺 久美子 ² ，飯田 宏樹 ³ ¹ 高山赤十字病院 麻酔科， ² 岐阜大学 大学院 医学系研究科 麻酔科・疼痛医学， ³ 中部国際医療センター 麻酔・疼痛・侵襲制御センター		
03-4	アセトアミノフェンによるNSAIDs起因性消化管粘膜傷害抑制作用メカニズムの検討 関 桂子，木村 龍人，小林 政義 ライオン株式会社 研究開発本部 ウェルビーイング研究所		
03-5	非ステロイド系抗炎症薬（NSAIDs）は生体膜と相互作用して構造特異的に膜流動性を修飾する 溝上 真樹 ¹ ，飯田 宏樹 ² ，重見 研司 ³ ，土屋 博紀 ⁴ ¹ 中部国際医療センター 麻酔科， ² 中部国際医療センター 麻酔・疼痛・侵襲制御センター， ³ 福井大学 医学部 麻酔・蘇生学， ⁴ 朝日大学 歯学部 歯科基礎教育		

ランチョンセミナー3 (LS3)	12月2日(金)	第3会場
	12:15～13:15	
座長：伊達 久（仙台ペインクリニック）		
慢性疼痛に対してオピオイド鎮痛薬をどのように使うのか？ 岩下 成人，福井 聖 滋賀医科大学附属病院 ペインクリニック科		
共催：日本臓器製薬株式会社		

一般演題5 (O5)：優秀演題1		12月2日（金）	第3会場
		14:00～15:15	
座長：三木 健司（大阪行岡医療大学 医療学部） 井関 雅子（順天堂大学 医学部 麻酔科学・ペインクリニック講座）			
O5-1	同一の表皮内刺激電極を用いたAβ、Aδ及びC線維選択的誘発電位 藤田 雄輝 ¹ 、神谷 妙子 ¹ 、柴田 由加 ¹ 、乾 幸二 ³ 、西原 真理 ² 、牛田 享宏 ² ¹ 愛知医科大学病院 中央臨床検査部、 ² 愛知医科大学病院 疼痛緩和外科・いたみセンター、 ³ 愛知県医療療育総合センター 発達障害研究所 障害システム研究部門		

O5-2	iPS細胞由来各種分化細胞への誘導技術を応用した線維筋痛症発症関連分子の探索 葛巻 直子^{1,2}, 須田 雪明^{1,2}, 石川 充³, 加藤 隆弘⁴, 成田 道子^{2,5}, 田中 謙一^{1,2}, 山下 春奈¹, 細井 昌子⁶, 岡野 栄之³, 成田 年^{1,2} ¹星薬科大学 薬理学研究室, ²国立がん研究センター研究所 がん患者病態生理研究分野, ³慶應義塾大学 医学部 生理学教室, ⁴九州大学 大学院 医学研究院 精神病態医学, ⁵東京医科大学 医学総合研究所 分子細胞治療研究部門, ⁶九州大学病院 心療内科・集学的痛みセンター
O5-3	滑膜CD163陽性マクロファージサブセットの変形性股関節症疼痛への関与 内田 健太郎, 大橋 慶久, 福島 健介, 高相 晶士, 井上 玄 北里大学 医学部 整形外科科学
O5-4	慢性関節痛で生じる末梢・中枢感作は荷重関節と非荷重関節で異なるのか？ 服部 貴文^{1,2}, 大賀 智史³, 下 和弘³, 松原 貴子^{1,3} ¹神戸学院大学 大学院 総合リハビリテーション学研究科, ²前原整形外科リハビリテーションクリニック リハビリテーション部, ³神戸学院大学 総合リハビリテーション学科
O5-5	VR運動イメージによる痛覚感受性と気分の改善効果 丹羽 祐斗¹, 堂北 絢郁¹, 服部 貴文¹, 大賀 智史², 下 和弘², 松原 貴子^{1,2} ¹神戸学院大学 大学院 総合リハビリテーション学研究科, ²神戸学院大学 総合リハビリテーション学部

一般演題6 (O6)：優秀演題2		12月2日（金）	第3会場
		15:25～16:40	
座長：山中 博樹（兵庫医科大学 解剖学講座 神経科学部門） 山本 達郎（船橋整形外科病院 麻酔科）			
O6-1	Tmem45bは炎症や組織損傷により惹起される機械性痛覚過敏の形成に不可欠である 谷奥 匡¹, 西畑 雅由¹, 時永 泰行¹, 古江 秀昌², 改正 恒康³, 渡辺 雅彦⁴, 川股 知之¹ ¹和歌山県立医科大学 医学部医学科 麻酔科学教室, ²兵庫医科大学 生理学 神経生理部門, ³和歌山県立医科大学 先端医学研究所 生体調節機構研究部, ⁴北海道大学 大学院 医学研究院 解剖学分野 解剖発生学教室		
O6-2	神経とアストロサイトを介した脊髄ノルアドレナリンによる両方向性の疼痛調節 津田 誠, 川邊 陸, 内山 瑳和子, 吉原 康平 九州大学 大学院 薬学研究院 薬理学分野		
O6-3	熱帯および温帯を生息域とする蚊におけるTRPA1活性化温度閾値の違いを決定づけるアミノ酸の同定 加塩 麻紀子^{1,2}, グエン ティホンユン^{1,2}, チャップマン ステラ^{1,2}, 齋藤 くれあ^{1,2}, ストーム タチアナ^{1,2,3}, 安井 美桜^{1,2,4}, 富永 真琴^{1,2} ¹生理学研究所 細胞生理研究部門, ²生命創成探究センター 温度生物学研究グループ, ³ベルリン フンボルト大学, ⁴名古屋市立大学 医学部		
O6-4	身体拘束ストレス下におけるラット髄核留置モデルでは、疼痛刺激後の側坐核におけるドパミン放出量は低下する 渡邊 剛広¹, 関口 美穂¹, 小幡 英章², 紺野 慎一¹ ¹福島県立医科大学 整形外科科学講座, ²埼玉医科大学総合医療センター 麻酔科		
O6-5	睡眠障害による前帯状回ニューロン活動の変化 中野 康佑^{1,2}, 古賀 啓祐¹, 角谷 学², 小山 英則², 古江 秀昌¹ ¹兵庫医科大学 医学部 生理学・神経生理部門, ²兵庫医科大学 医学部 糖尿病内分泌・免疫内科学講座		

一般演題7 (07)：運動器（臨床）		12月2日（金）	第3会場
		16:50～18:20	
座長：井上 玄（北里大学 医学部 整形外科学）			
07-1	変形性膝関節症患者における動作時の共収縮に影響する因子の検討 谷口 隆憲 ¹ ，田中 創 ² ，今井 亮太 ³ ，壬生 彰 ⁴ ，西上 智彦 ⁵ ¹ 福岡国際医療福祉大学 医療学部 理学療法学科， ² 福岡整形外科病院 リハビリテーション科， ³ 大阪河崎リハビリテーション大学 大学院 リハビリテーション研究科， ⁴ 甲南女子大学 看護リハビリテーション学部 理学療法学科， ⁵ 県立広島大学 保健福祉学部 保健福祉学科 理学療法学科コース		
07-2	3つの疼痛病態別にみた運動器慢性疼痛に対する集学的痛み治療 高橋 直人 ^{1,2} ，高槻 梢 ¹ ，笠原 諭 ^{1,2} ，矢吹 省司 ^{1,2} ¹ 福島県立医科大学 医学部 疼痛医学講座， ² 星総合病院 慢性疼痛センター		
07-3	持続的な開口が咬筋の圧痛閾値に及ぼす影響 山川 雄一郎，飯田 崇，小見山 道 日本大学松戸歯学部 クラウンブリッジ補綴学講座		
07-4	前額部に貼付する小型ウェアラブル脳波計と脳波AI解析による疼痛モニタリング 今井 大達 大阪大学 大学院 医学系研究科 器官制御外科学（整形外科）		
07-5	高齢の亜急性期運動器疾患患者における運動誘発性鎮痛の予備的検証 山口 修平 ^{1,2} ，大賀 智史 ³ ，下 和弘 ³ ，松原 貴子 ^{2,3} ¹ 済衆館病院 リハビリテーション技術科， ² 神戸学院大学 大学院 総合リハビリテーション学研究科， ³ 神戸学院大学 総合リハビリテーション学部		
07-6	鎮痛剤内服と疼痛の自己効力感は関節リウマチ患者のQOLの予測因子である 伊藤 勇人，中島 武馬，橋本 哲，田島 智徳，園畑 素樹，浅見 昭彦 独立行政法人地域医療機能推進機構 佐賀中部病院		

〈 第4会場 〉

一般演題2 (02)：疫学		12月2日（金）	第4会場
		9:20～10:35	
座長：田辺 久美子（岐阜大学 大学院 医学系研究科 麻酔科・疼痛医学分野）			
02-1	レニン・アンジオテンシン系阻害剤とパクリタキセル誘発性末梢神経障害の関連：DPCデータを用いたレトロスペクティブ観察研究 井原 康貴 ¹ ，今井 匠 ¹ ，木村 哲也 ^{1,2} ，河合 稜太 ¹ ，高取 真吾 ³ ，新谷 歩 ¹ ¹ 大阪公立大学 大学院 医学研究科 医療統計学， ² 第一三共株式会社， ³ 松山大学 薬学部 医療薬学科		
02-2	変形性膝関節症（膝OA）患者が自覚する疼痛と睡眠障害の季節性変化：パイロットスタディ—冬季と春季の比較— 西山 美聡 ¹ ，篠原 靖司 ^{2,3} ¹ 立命館大学 大学院 ポーツ健康科学研究科， ² 立命館大学 スポーツ健康科学部， ³ 岡波総合病院		
02-3	腰部脊柱管狭窄に対する保存療法が健康関連QOLに与える効果についての検討—Locomotive syndrome and health outcome in Aizu cohort study (LOHAS)— 横田 武尊 ¹ ，加藤 欽志 ¹ ，富永 亮司 ¹ ，関口 美穂 ¹ ，二階堂 琢也 ¹ ，大谷 晃司 ¹ ，栗田 宣明 ² ，福原 俊一 ^{3,4} ，紺野 慎一 ¹ ¹ 福島県立医科大学整形外科学講座， ² 福島県立医科大学 大学院 医学研究科 臨床疫学分野， ³ 京都大学 大学院 医学研究科 地域医療システム学講座， ⁴ 福島県立医科大学 臨床研究イノベーションセンター		

O2-4	慢性疼痛を有する大学男子サッカー選手の感情的および身体的要因の特徴 皆川 陽一 ^{1,2} , 脇 英彰 ^{1,2} , 宮崎 彰吾 ^{1,2} , 小井土 正亮 ³ , 吉田 成仁 ^{1,2} ¹ 帝京平成大学 ヒューマンケア学部 鍼灸学科, ² 帝京平成大学 東洋医学研究所, ³ 筑波大学 体育系
O2-5	QOLとしぶれの関係性 永井 修平 ^{1,2} , 丹羽 英美 ^{1,2} , 寺嶋 祐貴 ^{1,2} , 猪狩 裕紀 ^{1,2} , 牛田 享宏 ^{1,2} ¹ 愛知医科大学 医学部 疼痛医学講座, ² 愛知医科大学病院 疼痛緩和外科・いたみセンター

一般演題4 (O4)：運動器（基礎）		12月2日（金）	第4会場
		10:45～12:00	
座長：佐藤 純（中部大学 生命健康科学部 理学療法学科）			
O4-1	繰り返し寒冷ストレスによる筋痛覚過敏に対する甲状腺ホルモンの影響 那須 輝顕 ¹ ，日比野 雄平 ² ，堀田 典生 ^{1,2} ，水村 和枝 ³ ，片野坂 公明 ^{1,2} ¹ 中部大学 生命健康科学部， ² 中部大学 大学院 生命健康科学研究科， ³ 日本大学 歯学部 生理学講座		
O4-2	糖鎖ヒアルロン酸による遅発性筋痛の発症予防効果 太田 大樹 ^{1,2} ，坪島 功幸 ³ ，田口 徹 ^{1,2} ¹ 新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 理学療法学科， ² 新潟医療福祉大学 運動機能医科学研究所， ³ 帝京大学 医療技術学部 柔道整復学科		
O4-3	繰り返し寒冷ストレスによる筋機械痛覚過敏はV-ATPaseの活性化を介する筋pHの低下による 水村 和枝 ^{1,6} ，那須 輝顕 ² ，堀 天 ^{3,4} ，堀田 典生 ⁵ ，久保 亜抄子 ¹ ，片野坂 公明 ² ¹ 日本大学 歯学部 生理学講座， ² 中部大学 生命健康科学部 生命医科学科， ³ 中部大学 大学院 生命健康科学研究科 生命医科学専攻， ⁴ 日本学術振興会， ⁵ 中部大学 生命健康科学部 スポーツ保健医療学科， ⁶ 中部大学 生命健康科学部 理学療法学科		
O4-4	変形性膝関節症に対する新たな治療の可能性：経動脈的微細血管塞栓術の疼痛抑制効果の検証 松山 雄樹 ¹ ，山中 学 ¹ ，西尾 尚子 ¹ ，玉井 英伸 ¹ ，太地 良 ¹ ，三宅 稜 ¹ ，中塚 映政 ² ，山田 宏 ¹ ¹ 和歌山県立医科大学 整形外科， ² なかつか整形外科リハビリクリニック		
O4-5	変形性関節症痛における骨髄の関与：ラットモデルを用いた検討 川真田 樹人 ¹ ，村上 徹 ¹ ，石田 高志 ¹ ，高橋 由香里 ² ，加藤 総夫 ^{1,2} ，田中 聡 ¹ ¹ 信州大学 医学部 麻酔蘇生学教室， ² 東京慈恵会医科大学 神経科学研究部／痛み脳科学センター		

ランチョンセミナー4 (LS4)：疼痛管理のこれから ～運用，記録，請求の様々な視点から～		12月3日(金)	第4会場
		12:15～13:15	
座長：萬 知子 (杏林大学 医学部 麻酔科学教室)			
LS4-1	杏林大学医学部附属病院の周術期管理の運用紹介 萬 知子 杏林大学 医学部 麻酔科学教室		
LS4-2	シームレスな術後鎮痛を目指して —Kyorin Acute Pain Serviceの歩み— 中澤 春政 杏林大学 医学部 麻酔科学教室		
共催：株式会社フィリップス・ジャパン			

シンポジウム2 (S2)：痛みとタバコ；ステートメントを超えて beyond the statement		12月2日（金）	第4会場
		14:00～16:30	
座長：山口 重樹（獨協医科大学 麻酔科学教室） 松原 貴子（神戸学院大学 総合リハビリテーション学部）			
S2 基調講演	Smoking and Pain: What You Need to Know and How to Help your Patients David O. Warner Mayo Clinic College of Medicine and Science		
S2-1	日本の疫学研究からみえる喫煙と疼痛の関係 山田 恵子 ^{1,2} ，千葉 聡子 ² ，若泉 謙太 ^{3,4} ，井関 雅子 ^{1,2} ，田淵 貴大 ⁵ ¹ 順天堂大学 大学院 医学研究科 疼痛制御学， ² 順天堂大学 医学部 麻酔科学・ペインクリニック講座， ³ 慶應義塾大学 医学部 麻酔学教室， ⁴ 慶應義塾大学病院 痛み診療センター， ⁵ 大阪国際がんセンター がん対策センター疫学統計部		
S2-2	喫煙と術後痛・非がん性慢性疼痛・がん性疼痛 杉山 陽子 中部国際医療センター 麻酔・疼痛・侵襲制御センター		
S2-3	薬物療法の課題と可能性 飯田 真美 地方独立行政法人岐阜県総合医療センター 内科・総合診療科		
S2-4	痛みと喫煙に対する運動療法の可能性 松原 貴子 ^{1,2} ¹ 神戸学院大学 総合リハビリテーション学部， ² 日本ペインクリニック学会 疼痛治療における禁煙を考えるワーキンググループ		
日本疼痛学会・日本ペインクリニック学会 共催企画			

イブニングセミナー（EV）		12月2日（金）	第4会場
		17:00～18:00	
座長：細川 豊史（洛和会丸太町病院）			第4会場
がん治療・緩和治療におけるNSAIDsの有用性： 多角的な視点からの解析 成田 年 星薬科大学 薬理学研究室			
共催：久光製薬株式会社			

プログラム（第2日目）

〈第1会場〉

シンポジウム4（S4）：多様な疾患に共通する痛み反応を科学的に検証する： 感覚刺激が示す全身性応答の分析と新規治療へのプロローグ		12月3日（土） 8:45～10:55	第1会場
座長：牛田 享宏（愛知医科大学 医学部 疼痛医学講座） 南雲 康行（国立がん研究センター研究所 がん患者病態生理研究分野）			
S4-1	痛みによる全身性変動の科学的解釈 牛田 享宏 愛知医科大学 医学部 疼痛医学講座		
S4-2	皮膚疾患と痛み疾患の感覚刺激クロストーク 石氏 陽三 東京慈恵会医科大学 皮膚科学講座		
S4-3	知覚神経刺激による免疫変容の統合解析 眞壁 一志 ^{1,2} ，田中 謙一 ^{1,2} ，葛巻 直子 ^{1,2} ，成田 年 ^{1,2} ¹ 星薬科大学 薬理学研究室， ² 国立がん研究センター研究所 がん患者病態生理研究分野		
S4-4	「痛み・不安・睡眠障害・免疫低下」のマリグナントサイクルの分子理解 南雲 康行 ^{1,3} ，田中 謙一 ^{1,2} ，吉田 小莉 ^{1,2} ，成田 道子 ^{1,2} ，濱田 祐輔 ^{1,2} ，葛巻 直子 ^{1,2} ，成田 年 ^{1,2} ¹ 国立がん研究センター研究所 がん患者病態生理研究分野， ² 星薬科大学 薬理学研究室， ³ 筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構（IIIS）		

招請講演（IL）	12月3日（土）	第1会場
	11:15～12:15	
座長：古江 秀昌（兵庫医科大学 生理学講座 神経生理部門）		
慢性痛による脳報酬系機能低下 —うつ病との接点— 南 雅文 北海道大学 大学院 薬学研究院 薬理学研究室		

ランチョンセミナー5（LS5）	12月3日（土）	第1会場
	12:30～13:30	
座長：飯田 宏樹（中部国際医療センター 麻酔・疼痛・侵襲制御センター統括センター長，岐阜大学名誉教授）		
帯状疱疹関連痛の病態と治療法 ～帯状疱疹後神経痛への予防は可能か？～ 境 徹也 佐世保共済病院 ペインクリニック麻酔科		
共催：グラクソ・スミスクライン株式会社		

シンポジウム7 (S7)：運動療法による慢性疼痛対策はどこまで可能か		12月3日(土)	第1会場
		13:40～15:40	
座長：仙波 恵美子(大阪行岡医療大学 医療学部 理学療法学科) 伊達 久(仙台ペインクリニック)			
S7-1	慢性疼痛に対する運動療法の作用機序：脳メカニズムの解明 仙波 恵美子 ^{1,2} 、上 勝也 ^{2,3} ¹ 大阪行岡医療大学 医療学部 理学療法学科、 ² 和歌山県立医科大学 医学部 リハビリテーション医学、 ³ 宝塚医療大学 和歌山保健医療学部 リハビリテーション学科		
S7-2	慢性疼痛に対する運動療法の作用機序(ヒトデータ) 服部 貴文 ^{1,2,3} 、松原 貴子 ^{2,3} ¹ 前原整形外科リハビリテーションクリニック リハビリテーション部、 ² 神戸学院大学 大学院 総合リハビリテーション学研究科、 ³ 愛知医科大学 疼痛緩和外科・いたみセンター		
S7-3	運動療法の限界と今後の課題—他治療との併用の意義・効果を含めて 松原 貴子 神戸学院大学 総合リハビリテーション学部		

一般演題16 (O16)：心理療法・その他		12月3日(土)	第1会場
		16:20～17:35	
座長：伊藤 和憲(明治国際医療大学 鍼灸学部)			
O16-1	日本における慢性痛患者への集団アクセプタンス&コミットメント・セラピーの効果：予備的研究 酒井 美枝 ^{1,2} 、近藤 真前 ^{2,3} 、杉浦 健之 ^{1,2} 、武藤 崇 ⁴ 、明智 龍男 ³ ¹ 名古屋市立大学 大学院 医学研究科 麻酔科学・集中治療医学、 ² 名古屋市立大学病院 いたみセンター、 ³ 名古屋市立大学 大学院 医学研究科 精神・認知・行動医学、 ⁴ 同志社大学 心理学部		
O16-2	慢性疼痛患者が持つ疼痛時イメージの書き直し 高梨 利恵子 ^{1,2} 、田口 佳代子 ² 、吉田 斎子 ² 、清水 栄司 ² ¹ 帝京大学 文学部 心理学科、 ² 千葉大学 子どものこころの発達教育研究センター		
O16-3	月経周期による痛覚感受性および疼痛調節機能の変化：予備的研究 城 由起子 ^{1,2} 、井上 真輔 ² 、篠原 康一 ³ 、池本 竜則 ⁴ 、宮崎 有紀美 ¹ 、稲葉 百音 ¹ ¹ 名古屋学院大学 リハビリテーション学部、 ² 愛知医科大学 医学部 疼痛医学講座、 ³ 愛知医科大学 医学部 産婦人科学講座、 ⁴ 愛知医科大学 医学部 整形外科科学講座		
O16-4	在宅療養している高齢者及び障がい者の鍼灸マッサージ施術のADLと痛みの治療効果の関連性の検討 住谷 昌彦 ¹ 、内田 朝美 ² 、中村 海人 ² ¹ 東京大学医学部附属病院 緩和ケア診療部、 ² 株式会社フレアス		
O16-5	鍼通電の鎮痛効果に対する破局的思考の影響 比嘉 翔平 ¹ 、伊藤 和憲 ^{1,2} 、齊藤 真吾 ^{1,2} ¹ 明治国際医療大学 大学院 鍼灸学研究科、 ² 明治国際医療大学 鍼灸学部 鍼灸学科 鍼灸学講座		

〈 第2会場 〉

シンポジウム5 (S5) : COVID-19 と慢性疼痛 —そのメカニズムと治療の有用性・可能性		12月3日 (土)	第2会場
		8:45～10:15	
座長：山口 敬介(順天堂東京高齢者医療センター 麻酔科・ペインクリニック) 柴田 政彦(奈良学園大学 保健医療学部 リハビリテーション学科)			
S5-1	COVID-19がもたらした慢性疼痛の病態を個体と取り巻く社会環境から考える 山田 恵子 ^{1,2} ¹ 順天堂大学 大学院 医学研究科 疼痛制御学, ² 順天堂大学 医学部 麻酔科学・ペインクリニック講座		
S5-2	COVID-19罹患後の慢性疼痛の現状について 馬場 研二 ¹ , 牛田 享宏 ² ¹ 愛知医科大学メディカルセンター 総合診療科, ² 愛知医科大学病院 疼痛緩和外科・いたみセンター		
S5-3	COVID-19後の慢性疼痛に対する運動療法の可能性 —COVID-19罹患後症状と不活動による慢性疼痛対策としての運動 松原 貴子 神戸学院大学 総合リハビリテーション学部		

シンポジウム6 (S6)：骨リモデリングに伴う疼痛		12月3日（土）	第2会場
		10:45～12:15	
座長：大鳥 精司（千葉大学 大学院 医学研究院 整形外科学） 田辺 久美子（岐阜大学 大学院 医学系研究科 麻酔科・疼痛医学分野）			
S6-1	骨関連疾患（骨粗鬆症，変形性関節症，骨折）の疼痛 成田 都 千葉大学 大学院 医学研究院 環境生命医学講座		
S6-2	がんに伴う骨の痛み 川股 知之 和歌山県立医科大学		
S6-3	骨リモデリングと鎮痛薬 金 優 ¹ ，田辺 久美子 ² ，飯田 宏樹 ³ ¹ 高山赤十字病院 麻酔科， ² 岐阜大学 大学院 医学系研究科 麻酔・疼痛制御学分野， ³ 中部国際医療センター 麻酔・疼痛・侵襲制御センター		

ランチョンセミナー6 (LS6)		12月3日(土)	第2会場
		12:30～13:30	
座長：川真田 樹人（信州大学 医学部 麻酔蘇生学教室）			
切れ目ない術後痛管理とアセトアミノフェン 天谷 文昌 京都府立医科大学 大学院 医学研究科 疼痛・緩和医療学教室			
共催：あゆみ製薬株式会社			

教育講演3 (EL3)：基礎医学の臨床への展開① 臨床医の立場から	12月3日(土)	第2会場
	13:40～14:40	
座長：河野 達郎 (国際医療福祉大学 麻酔科)		
疼痛医学の bench to bedside, bedside to bench の研究 紙谷 義孝 岐阜大学 大学院 医学系研究科 麻酔科・疼痛医学分野		

教育講演4 (EL4)：基礎医学の臨床への展開② 基礎研究者の立場から	12月3日(土)	第2会場
	14:55～16:05	
座長：小幡 英章（埼玉医科大学 医学部 総合医療センター 麻酔科）		
基礎研究者の立場から 加藤 総夫 東京慈恵会医科大学 痛み脳科学センター		

一般演題17 (O17)：理学療法		12月3日(土)	第2会場
		16:20～17:35	
座長：西上 智彦(県立広島大学 保健福祉学部 保健福祉学科 理学療法学コース)			
O17-1	がんサバイバーの疼痛に対する運動の効果 —メタアナリシスを用いた自覚的疼痛強度と定量的感覚検査に関する検討— 大賀 智史, 下 和弘, 松原 貴子 神戸学院大学 総合リハビリテーション学部		
O17-2	関節リウマチ患者のライフステージに応じた活動促進プログラム開発の試み ～残存する痛みと恐怖回避思考による活動低下に対するリハビリテーション～ 島原 範芳 ¹ , 犬飼 優 ¹ , 仲島 舞 ¹ , 中野 正規 ¹ , 内山 裕貴 ¹ , 上甲 雄太郎 ¹ , 佐藤 信治 ¹ , 赤松 和紀 ¹ , 菱川 法和 ² , 平 和晃 ³ , 澤田 直哉 ⁴ , 奥田 恭章 ⁴ , 大西 誠 ⁴ , 遠山 将吾 ⁵ , 松原 貴子 ⁶ ¹ 道後温泉病院リウマチセンター リハビリテーション科, ² 京都府立医科大学 大学院 リハビリテーション医学, ³ 白浜はまゆう病院 南紀白浜温泉リハビリテーションセンター リハビリテーション科, ⁴ 道後温泉病院 リウマチセンター 内科, ⁵ ほんじょう整形外科クリニック, ⁶ 神戸学院大学 総合リハビリテーション学部		
O17-3	Virtual realityを用いた人工膝関節全置換術後患者の階段昇降を獲得するための新たな介入 今井 亮太 ¹ , 田中 創 ² , 谷口 隆憲 ³ , 西上 智彦 ⁴ , 奥村 拓海 ⁵ , 栗田 雄一 ⁵ ¹ 大阪河崎リハビリテーション大学 大学院, ² 福岡整形外科病院 リハビリテーション科, ³ 福岡国際医療福祉大学, ⁴ 県立広島大学 保健福祉学部 保健福祉学科 理学療法学コース, ⁵ 広島大学 大学院 先進理工系科学研究科		
O17-4	180mW半導体レーザー照射による conditioned pain modulation 様効果 —健康成人における Randomized Controlled Trial— 竹内 伸行 ^{1,2} , 松本 昌尚 ^{1,2} , 樋口 大輔 ¹ ¹ 高崎健康福祉大学 大学院 保健医療学研究科 理学療法学専攻, ² 本庄総合病院 リハビリテーション科		
O17-5	伸張性収縮負荷による実験的ヒト腰痛モデルの作製 田口 徹 ^{1,2} , 花田 亘平 ¹ , 太田 大樹 ^{1,2} ¹ 新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 理学療法学科, ² 新潟医療福祉大学 運動機能医科学研究所		

〈 第3会場 〉

一般演題8 (O8)：インターベンション／顔面痛		12月3日（土）	第3会場
		9:35～10:50	
座長：金銅 英二（松本歯科大学 解剖学講座）			
O8-1	引き抜き損傷後疼痛に対する後根進入部破壊術の長期成績 細見 晃一 ^{1,2} , 押野 悟 ^{1,2} , 木本 優希 ¹ , 森 信彦 ^{1,2} , 柳澤 琢史 ^{1,3} , 谷 直樹 ¹ , 齋藤 洋一 ^{4,5} , 貴島 晴彦 ^{1,2} ¹ 大阪大学 大学院 医学系研究科 脳神経外科学, ² 大阪大学医学部附属病院 疼痛医療センター, ³ 大阪大学高等共創研究院, ⁴ 篤友会リハビリテーションクリニック, ⁵ 大阪大学 大学院 基礎工学研究科		
O8-2	変形性膝関節症に対して超音波ガイド下にパルス高周波法を施行した3症例 清水 覚司, 岩下 成人, 石原 真理子, 河島 愛莉奈, 西脇 侑子, 赤澤 舞衣, 岩本 貴志, 中西 美保, 松本 富吉, 福井 聖, 北川 裕利 滋賀医科大学医学部附属病院 麻酔科学講座		
O8-3	当院におけるX線透視下三叉神経ブロックの検討 山口 忍 ¹ , 吉村 文貴 ¹ , 中村 好美 ¹ , 田辺 久美子 ¹ , 金 優 ¹ , 杉山 陽子 ² , 飯田 宏樹 ² , 紙谷 義孝 ¹ ¹ 岐阜大学医学部附属病院 麻酔科疼痛治療科, ² 中部国際医療センター 麻酔・疼痛・侵襲制御センター		
O8-4	雌ラット咀嚼筋における機械痛覚過敏発症には外側腕傍核の活性化が関連する 久保 亜抄子 ^{1,2,3} , 菅原 詩織 ⁴ , 岩田 幸一 ¹ , 山口 智 ³ , 水村 和枝 ¹ ¹ 日本大学 歯学部 生理学講座, ² 生理学研究所 細胞生理研究部門, ³ 埼玉医科大学 東洋医学科, ⁴ 日本大学 歯学部 薬理学講座		
O8-5	自律訓練法介入によるBMS患者の口唇および前腕部のconditioned pain modulation効果に及ぼす影響 小笹 佳奈, 篠崎 貴弘, 今村 佳樹, 野間 昇 日本大学 歯学部 口腔内科学講座		

一般演題10 (O10)：末梢神経（基礎）		12月3日（土）	第3会場
		11:00～12:15	
座長：関口 美穂（福島県立医科大学 医学部 整形外科科学講座）			
O10-1	Tmem45b陽性末梢神経の末梢組織および脊髄への投射 西畑 雅由, 谷奥 匡, 丸山 智之, 川股 知之 和歌山県立医科大学 麻酔科学教室		
O10-2	一次知覚神経のIL-1 β は組織損傷により急速に活性化され痛覚過敏を誘発する 藤田 太輔 ¹ , 松田 愛 ² , 天谷 文昌 ³ ¹ 京都府立医科大学 大学院 医学研究科 麻酔科学教室, ² 京都岡本記念病院, ³ 京都府立医科大学 大学院 医学研究科 疼痛・緩和医療学教室		
O10-3	低出力レーザー療法が末梢神経の伝導速度と痛覚感受性に与える影響 坂野 裕洋 ¹ , 松原 貴子 ² ¹ 日本福祉大学 健康科学部, ² 神戸学院大学 総合リハビリテーション学部		
O10-4	幼若期の神経障害性疼痛抵抗性の解析に基づく新規発症因子TSLPサイトカインの同定 坂井 敦 ¹ , 井野 佑佳 ^{1,2} , 丸山 基世 ^{1,3} , 坂本 篤裕 ^{1,2} , 鈴木 秀典 ¹ ¹ 日本医科大学 薬理学分野, ² 日本医科大学 疼痛制御麻酔科学分野, ³ 日本医科大学 実験動物管理室		
O10-5	SulfidesによるCav3.2チャンネル活性・痛み感受性亢進とrepagermaniumによるsulfide捕捉およびCav3.2依存性疼痛抑制 関口 富美子 ¹ , 増田 寛志 ¹ , 笠波 嘉人 ¹ , 小池 寧々 ¹ , 南郷 優希 ¹ , 島田 康弘 ² , 杉本 果歩 ¹ , 佐藤 克行 ² , 中村 宜司 ² , 山口 浩明 ³ , 田邊 元三 ⁴ , 丸本 真輔 ⁵ , 坪田 真帆 ¹ , 川畑 篤史 ¹ ¹ 近畿大学 薬学部 病態薬理学研究室, ² 浅井ゲルマニウム研究所, ³ 山形大学 大学院 医学系研究科 創薬科学講座, ⁴ 近畿大学 薬学部 有機薬化学研究室, ⁵ 近畿大学 共同利用センター		

ランチョンセミナー7 (LS7)	12月3日(土)	第3会場
	12:30～13:30	
座長：木村 嘉之（獨協医科大学 医学部 麻酔科学教室）		
ペインビジョンのいたみ研究への活用 $A\beta$ 刺激の特性と痛みの数値化を活用して 中江 文 ^{1,2,3} , 住岡 英信 ² , 中井 國博 ^{1,3} ¹ 大阪大学 大学院 生命機能研究科 痛みのサイエンスイノベーション共同研究講座, ² 国際電気通信基礎技術研究所 石黒浩特別研究所, ³ 福井大学医学部附属病院 形成外科		
共催：ニプロ株式会社		

一般演題12 (O12)：薬物療法（臨床）		12月3日（土）	第3会場
		13:40～14:55	
座長：徳山 尚吾（神戸学院大学 薬学部 臨床薬学研究室）			
O12-1	変形性関節症の慢性疼痛に対するデュロキセチンとエスフルルビプロフェン貼付剤およびデュロキセチンと従来のNSAIDsによる治療成績の比較検討 古山 健蔵 長崎整形外科こやまクリニック		
O12-2	自己完結型急性腰痛患者における鎮痛薬別にみたVAS値経過の比較 高橋 弦 山王整形クリニック		
O12-3	慢性腰椎疾患に対する強オピオイド鎮痛薬の使用実態を明らかにするための後方視的調査 池宮 博子 ¹ ，井関 雅子 ¹ ，山田 恵子 ¹ ，千葉 聡子 ¹ ，濱岡 早枝子 ¹ ，河合 愛子 ¹ ，原 厚子 ¹ ，山口 敬介 ² ¹ 順天堂大学医学部附属順天堂医院 麻酔科・ペインクリニック， ² 順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター		
O12-4	慢性疼痛患者の糖化・酸化・血行動態不全におけるグルコマンナン加乳酸菌LAB4（低血糖改善食品）の有効性の検討 大槻 千佳，永田 勝太郎，志和 悟子，前川 衛，杉岡 哲也 公益財団法人国際全人医療研究所 付属千代田国際クリニック		
O12-5	更年期女性の痛みを含む不定愁訴に対する薬物治療の一例 尾張 慶子 愛知医科大学 医学部 疼痛医学講座		

一般演題 14 (O14)：がん関連痛		12月3日(土)	第3会場
		15:05～16:20	
座長：西木戸 修(昭和大学横浜市北部病院 緩和医療科)			
O14-1	当院におけるがん性疼痛の実態調査 ―後方視研究 成瀬 宏司 ^{1,3} , 磯村 隆倫 ¹ , 小林 豊 ² , 大賀 智史 ⁴ , 松原 貴子 ^{3,4} ¹ さくら総合病院 リハビリテーションセンター, ² さくら総合病院 消化器病センター, ³ 神戸学院大学 大学院 総合リハビリテーション学研究所, ⁴ 神戸学院大学 総合リハビリテーション学部		
O14-2	乳がん術後1年における術後遷延痛の疼痛強度と能力障害に影響する予測因子の検討 萬福 允博 ^{1,2} , 西上 智彦 ³ , 壬生 彰 ⁴ , 山下 浩史 ^{2,5} , 今井 亮太 ⁶ , 金森 博愛 ⁷ , 住吉 一浩 ⁷ ¹ 医療法人乳腺ケア泉州クリニック リハビリテーション科, ² 県立広島大学 大学院 総合学術研究科 保健福祉学専攻, ³ 県立広島大学 保健福祉学部 理学療法学コース, ⁴ 甲南女子大学 看護リハビリテーション学部 理学療法学科, ⁵ のぞみ整形外科クリニック西条, ⁶ 大阪河崎リハビリテーション大学 大学院, ⁷ 医療法人乳腺ケア泉州クリニック 乳腺科		

O14-3	がん疼痛に対する μオピオイド注射薬＋トラマドール注射薬併用療法 ～約450例における実践～ 佐藤 哲観^{1,3}, 佐藤 哲^{2,3}, 田中 怜^{2,3}, 天田 斉子^{2,3}, 賀茂 佳子^{2,3}, 磯岡 奈未^{2,3} ¹静岡県立静岡がんセンター 緩和医療科, ²静岡県立静岡がんセンター 薬剤部, ³静岡県立静岡がんセンター 緩和ケアチーム
O14-4	アロマトーゼ阻害薬誘発性筋骨格系症状と中枢性感作関連症状の関連についての検討 壬生 彰¹, 萬福 允博^{2,3}, 西上 智彦⁴, 山下 浩史^{3,5}, 今井 亮太⁶, 金森 博愛⁷, 住吉 一浩⁷ ¹甲南女子大学 看護リハビリテーション学部 理学療法学科, ²医療法人乳腺ケア泉州クリニック リハビリテーション科, ³県立広島大学 大学院 総合学術研究科 保健福祉学専攻, ⁴県立広島大学 保健福祉学部 保健福祉学科 理学療法学コース, ⁵のぞみ整形外科クリニック西条 リハビリテーション科, ⁶大阪河崎リハビリテーション大学 大学院 リハビリテーション研究科, ⁷医療法人乳腺ケア泉州クリニック 乳腺科
O14-5	オキサリプラチン誘発性末梢神経障害 (OIPN) に対する抗血小板薬の予防効果： OPIN への血小板由来HMGB1の関与について 川畑 篤史¹, 岸本 彩野¹, 堂本 莉紗¹, 松永 浩明¹, 松本 亜紗菜¹, 坪田 真帆¹, 関口 富美子¹, 王 登莉², 西堀 正洋³ ¹近畿大学 薬学部 病態薬理学研究室, ²岡山大学 大学院 医歯薬総合研究科 薬理学, ³岡山大学 大学院 医歯薬総合研究科 創薬研究推進

一般演題18 (O18)：術後痛		12月3日(土)	第3会場
		16:30～17:45	
座長：溝上 真樹(中部国際医療センター 麻酔科)			
O18-1	山梨大学医学部附属病院における術後自己調節鎮痛法用薬液の使用実態調査 庄司 智和 ¹ , 飯嶋 哲也 ² , 永井 晶大 ¹ , 中嶋 絵美 ³ , 石山 忠彦 ⁴ , 橘田 文彦 ¹ , 松川 隆 ² , 河田 圭司 ¹ ¹ 山梨大学医学部附属病院 薬剤部, ² 山梨大学医学部附属病院 麻酔科学講座, ³ 山梨大学医学部附属病院 医療チームセンター, ⁴ 山梨大学医学部附属病院 手術部		
O18-2	婦人科手術後のアセトアミノフェン定時投与による肝酵素上昇に関する後ろ向き調査 山田 希生, 小川 薫, 山下 莉奈, 鈴木 昭広 自治医科大学 麻酔科学・集中治療医学講座		
O18-3	人工膝関節全置換術後6ヶ月時における膝の 主観的腫脹感がある患者の臨床的特徴 友岡 佑太 ^{1,2} , 田中 創 ¹ , 西上 智彦 ^{2,3} , 山下 浩史 ^{2,4} , 壬生 彰 ⁵ , 松田 秀策 ⁶ , 徳永 真巳 ⁶ , 吉本 隆昌 ⁶ ¹ 福岡整形外科病院 リハビリテーション科, ² 県立広島大学 総合学術研究科 保健福祉学専攻, ³ 県立広島大学 保健福祉学部 保健福祉学科 理学療法学コース, ⁴ のぞみ整形外科クリニック西条 セラピスト部, ⁵ 甲南女子大学 看護リハビリテーション学部 理学療法学科, ⁶ 福岡整形外科病院 整形外科		
O18-4	人工膝関節全置換術後1年時の疼痛に影響する術前後の要因 田中 創 ^{1,2} , 今井 亮太 ³ , 西上 智彦 ⁴ , 松田 秀策 ⁵ , 徳永 真巳 ⁵ , 吉本 隆昌 ⁵ , 牛田 享宏 ² ¹ 福岡整形外科病院 リハビリテーション科, ² 愛知医科大学 医学部 疼痛医学講座, ³ 大阪河崎リハビリテーション大学 大学院, ⁴ 県立広島大学 保健福祉学部 保健福祉学科 理学療法学コース, ⁵ 福岡整形外科病院 整形外科		
O18-5	術前の荷重時痛・非荷重時痛の膝痛が人工膝関節全置換術の術後経過に及ぼす影響 池村 明里 ¹ , 服部 貴文 ² , 大賀 智史 ³ , 下 和弘 ³ , 松原 貴子 ^{2,3} ¹ 石川病院 リハビリテーション部, ² 神戸学院大学 大学院 総合リハビリテーション学研究科, ³ 神戸学院大学 総合リハビリテーション学部		

〈 第4会場 〉

Pfizer Grant 企画Symposium（PGS）：術後痛の慢性化は予測できるか		12月3日（土）	第4会場
		9:45～12:15	
座長：小長谷 光（明海大学 歯学部 病態診断治療学講座 歯科麻酔学分野） 倉田 二郎（慈恵会医科大学 麻酔科）			
PGS 基調講演	Chronic postsurgical pain, can it be predictive or not ?? Lars Arendt-Nielsen Center for Neuroplasticity and Pain, Aalborg University, School of Medicine, Denmark		
PGS-1	術前 conditioned pain modulation, offset analgesia 評価による術後痛予測 大野 由夏，小長谷 光 明海大学 歯学部 病態診断治療学講座 歯科麻酔学分野		
PGS-2	整形外科手術の遷延性術後痛は予測できるか？ 泉 仁 ^{1,2} ，阿漕 孝治 ¹ ，池内 昌彦 ^{1,2} ¹ 高知大学 医学部 整形外科， ² 高知大学医学部附属病院 リハビリテーション部		
PGS-3	Neuroimaging による疼痛慢性化予測のこれまでとこれから 伊藤 篤史 ¹ ，楊 驊驪 ² ，神藤 慧玲 ² ，神藤 篤史 ³ ，豊福 明 ¹ ，倉田 二郎 ^{1,2,3} ¹ 東京医科歯科大学 大学院 医歯学総合研究科 歯科心身医学分野， ² 東京慈恵会医科大学 大学院 麻酔科学侵襲防御医学講座， ³ 慶應義塾大学 大学院 麻酔科学教室		
日本疼痛学会・日本術後痛学会 共催企画			

ランチョンセミナー8 (LS8)		12月3日（土）	第4会場
		12:30～13:30	
座長：森松 博史（岡山大学 大学院 歯薬学総合研究科 麻酔・蘇生学講座）			
術後疼痛管理チームの進め方 7年目に入ってもモチベーションが維持されているカラクリ 谷口 英喜，鎌田 高彰 済生会横浜市東部病院 患者支援センター			
共催：テルモ株式会社			

日本術後痛学会 公募シンポジウム（PPS）：術後痛対策：今本邦で必要なこと —APSの運用		12月3日（土）	第4会場
		13:40～16:10	
座長：川真田 樹人（信州大学 医学部 麻酔蘇生学講座）			
PPS 基調講演	「術後疼痛管理チーム加算」創設の趣旨及び今後の展望について 山本 俊介 大阪大学 大学院 医学系研究科 麻酔・集中治療医学教室		
座長：川股 知之（和歌山県立医科大学 麻酔科学教室） 杉山 陽子（中部国際医療センター 麻酔・疼痛・侵襲制御センター）			
第1部；運用について			
PPS-1	施設の特徴に応じた術後痛管理の重要性について 森松 博史，松崎 孝 岡山大学病院 麻酔科		

PPS-2	J-TAPS：真の患者サービスといえる疼痛管理チームを目指して 鈴木 昭広, 松沼 早苗, 平 幸輝, 島田 宣弘 自治医科大学附属病院 麻酔科・周術期センター
PPS-3	周麻酔期看護師と病棟看護師を核にした術後鎮痛管理 澤渡 佑子 ¹ , 和田 美紀 ¹ , 浅川 春奈 ¹ , 石田 公美子 ² , 渡邊 奈津美 ² , 田中 聡 ² , 川真田 樹人 ² ¹ 信州大学 医学部 麻酔蘇生学教室・同手術部, ² 信州大学 医学部 麻酔蘇生学教室
PPS-4	島根大学医学部附属病院における周術期管理の取り組み 本岡 明浩, 齊藤 洋司 島根大学医学部附属病院
PPS-5	施設の特徴に応じた術後痛管理の重要性について ハシチウォヴィッチ トマシュ 東京慈恵会医科大学附属第三病院 麻酔科
第2部；効果について	
PPS-6	当院での小児術後鎮痛と術後鎮痛管理チームについて 片岡 久実, 井関 雅子, 黒田 唯, 原 厚子 順天堂大学医学部附属順天堂医院 麻酔科ペインクリニック
PPS-7	Multimodal analgesia な術後鎮痛プロトコールによる合併症の検討 中澤 春政, 萬 知子 杏林大学 医学部 麻酔科学教室
PPS-8	麻酔後回復室（PACU）における早期術後痛ケアは、病棟での術後痛強度・鎮痛介入頻度を減らす 武田 敏宏, 白神 豪太郎, 中條 浩介 香川大学医学部附属病院 麻酔・ペインクリニック科
日本疼痛学会・日本術後痛学会 共催企画	

〈 第5会場 〉

一般演題9（O9）：脳・脊髄		12月3日（土）	第5会場
		9:35～10:50	
座長：津田 誠（九州大学 大学院 薬学研究院 薬理学分野）			
O9-1	マウス下肢虚血疼痛モデルにおける脳内変化についてMRIを用いた検討 中井 國博 ¹ , 宮前 誠 ¹ , 浦邊 亮太郎 ¹ , 岸本 千恵 ^{2,3} , 張 維娟 ² , 中江 文 ^{2,3,4} , 圓見 純一郎 ² , 吉岡 芳親 ^{2,5} ¹ 福井大学医学部附属病院 形成外科, ² 大阪大学 大学院 生命機能研究科, ³ PaMeLa株式会社, ⁴ 国際電気通信基礎研究所 石黒浩特別研究所, ⁵ 脳情報通信融合研究センター		
O9-2	慢性痛による oval BNST 内 CRF 陽性神経細胞の電気生理学的細胞特性変化 内田 涼子 ¹ , 向井 康敬 ² , 天野 大樹 ¹ , 山中 章弘 ² , 南 雅文 ¹ ¹ 北海道大学 大学院 薬学研究院 薬理学研究室, ² 名古屋大学 環境医学研究所 神経系分野Ⅱ		
O9-3	術後痛モデルマウスにおける抑肝散経口投与の鎮痛効果と、セロトニン神経系の関与 栗田 秀一郎 新潟大学 大学院 医歯学総合研究科 生体機能調節医学専攻 麻酔科学分野		
O9-4	脳卒中患者の運動誘発性鎮痛に関する予備的検証 桂 祐一 ^{1,2} , 大賀 智史 ³ , 下 和弘 ³ , 松原 貴子 ^{1,3} ¹ 神戸学院大学大学院 総合リハビリテーション学研究科, ² 岸和田リハビリテーション病院 リハビリテーションセンター, ³ 神戸学院大学 総合リハビリテーション学部		

O9-5	脊髄損傷による神経障害性疼痛におけるCOX2の発現に関する研究 都井 政和^{1,2}, 橋 俊哉¹, 野口 光一², 山中 博樹², 小林 希実子², 大久保 正道², 木島 和也¹, 戴 毅² ¹兵庫医科大学 整形外科科学教室, ²兵庫医科大学 解剖学 神経科学部門
-------------	---

一般演題11 (O11)：末梢神経（臨床）／中枢性感作		12月3日（土）	第5会場
		11:00～12:15	
座長：篠田 雅路（日本大学 歯学部 生理学講座）			
O11-1	ラット坐骨神経圧挫モデルにおける神経再生誘導チューブの効果 橋本 哲 ¹ ，園畑 素樹 ¹ ，記伊 祥雲 ² ，土井 篤 ³ ，浅見 昭彦 ¹ ¹ 独立行政法人 地域医療機能推進機構 佐賀中部病院， ² 佐賀大学 医学部 整形外科， ³ 熊本保健科学大学 リハビリテーション学科		
O11-2	表皮内刺激電極（Intra-epidermal electrical stimulation: IES）を用いた神経機能評価の有用性に関する検討 柴田 由加 ¹ ，中楚 友一郎 ² ，中山 享之 ¹ ，牛田 享宏 ² ¹ 愛知医科大学病院 中央臨床検査部， ² 愛知医科大学 医学部 疼痛医学講座・運動療育センター		
O11-3	慢性腰痛と内臓脂肪および中枢性感作の関連 黄金 勲矢 ¹ ，高島 弘幸 ² ，吉本 三徳 ¹ ，竹林 庸雄 ³ ，山下 敏彦 ¹ ¹ 札幌医科大学 医学部 整形外科科学講座， ² 北海道大学 大学院 保健科学研究院， ³ 札幌円山整形外科病院		
O11-4	慢性疼痛とADHD —『風と共に去りぬ』の著者マーガレット・ミッチェルの事例— 笠原 諭 ^{1,2} ，松平 浩 ^{2,3} ，佐藤 直子 ⁴ ，丹羽 真一 ⁵ ¹ 東京大学医学部附属病院 麻酔科・痛みセンター， ² 福島県立医科大学 疼痛医学講座， ³ 東京大学医学部附属病院 22世紀医療センター 運動器疼痛メディカルリサーチ＆マネジメント講座， ⁴ 東京大学医学部附属病院 看護部， ⁵ 福島県立医科大学 会津医療センター 精神医学講座		
O11-5	慢性一次性・二次性疼痛の疼痛感作特性 —広範性と限局性疼痛での検討— 服部 貴文 ^{1,2,3} ，松原 貴子 ^{1,2} ，城 由起子 ¹ ，尾張 慶子 ¹ ，丹羽 英美 ¹ ，西須 大徳 ¹ ，牛田 享宏 ¹ ¹ 愛知医科大学 疼痛緩和外科・いたみセンター， ² 神戸学院大学 大学院 総合リハビリテーション学研究科， ³ 前原整形外科リハビリテーションクリニック リハビリテーション部		

一般演題13 (O13)：神経障害性疼痛（基礎）		12月3日（土）	第5会場
		13:40～14:55	
座長：齊藤 洋司（島根大学 医学部 麻酔科学）			
O13-1	レシニフェラトキシン誘発性疼痛ラットに対するパルス高周波療法がもたらす脊髄後根神経節でのTRPV1, BDNF, CGRPの変化 越田 智広, 丸田 豊明, 日高 康太郎, 興梠 聡志, 恒吉 勇男 宮崎大学 医学部 麻酔生体管理学分野		
O13-2	ラット神経障害性疼痛におけるスフィンゴシン1リン酸の解析 星野 陽子 ¹ , 伊藤 伸子 ¹ , ウランビレグ バーサンジャブ ² , 浅原 美保 ³ , 蔵野 信 ² , 矢富 裕 ² , 内田 寛治 ¹ ¹ 東京大学医学附属病院 麻酔科痛みみセンター, ² 東京大学医学部附属病院 検査部, ³ 東京大学医科学研究所 麻酔科		
O13-3	幻肢運動を意識せずに幻肢運動表象に可塑的变化を誘導するニューロフィードバック訓練 柳澤 琢史 ^{1,2,3} , 福岡 良平 ^{1,2,3} , シーモア ベン ⁴ , 田中 将貴 ² , 山下 宙人 ³ , 細見 晃一 ² , 貴島 晴彦 ² , 神谷 之康 ^{3,5} , 齋藤 洋一 ² ¹ 大阪大学 高等共創研究院, ² 大阪大学 大学院 医学系研究科 脳神経外科学, ³ ATR脳情報研究所, ⁴ オックスフォード大学, ⁵ 京都大学 大学院 情報学研究科 知能情報学専攻		

O13-4	薬理遺伝的アプローチによる青斑核－内側前頭前野皮質の行動学的解析と慢性期神経障害性疼痛モデルにおける機能的変化 太田 浄¹, 廣木 忠直¹, 須藤 貴史¹, 小幡 英章², 加藤 総夫³ ¹群馬大学 大学院 医学系研究科 麻酔神経科学, ²埼玉医科大学総合医療センター 麻酔科, ³慈恵医科大学 神経科学研究部
O13-5	Spinal nerve ligation (SNL) 術後の早期から慢性期にかけての誘発痛・自発痛の時間経過 須藤 貴史¹, 太田 浄¹, 小幡 英章², 齋藤 繁^{1,3} ¹群馬大学 大学院 医学系研究科 麻酔神経科学, ²埼玉医科大学総合医療センター 麻酔科, ³群馬大学医学部附属病院

一般演題 15 (O15)：診断・評価		12月3日(土)	第5会場
		15:05～16:20	
座長：山田 圭 (久留米大学 医学部 整形外科)			
O15-1	ペインクリニック外来におけるMPIのサブグループの分布度調査 村上 安壽子¹, 井関 雅子¹, 笠原 諭^{1,2,3} ¹順天堂大学 医学部 麻酔科学・ペインクリニック講座, ²東京大学医学部附属病院 麻酔科・痛みセンター, ³福島県立医科大学 疼痛医学講座		
O15-2	神経障害性疼痛患者における疼痛強度と定量的感覚評価との関係 森 信彦^{1,2}, 細見 晃一^{1,2}, 董 冬³, 齋藤 洋一^{3,4}, 貴島 晴彦^{1,2} ¹大阪大学 大学院 医学系研究科 脳神経外科学, ²大阪大学医学部附属病院 疼痛医療センター, ³大阪大学 大学院 基礎工学研究科, ⁴篤友会リハビリテーションクリニック		
O15-3	疼痛行動観察による認知症高齢者への運動療法の効果判定 中田 健太^{1,2}, 大賀 智史³, 下 和弘³, 松原 貴子^{2,3} ¹池田リハビリテーション病院 リハビリテーション部, ²神戸学院大学 大学院 総合リハビリテーション学研究科, ³神戸学院大学 総合リハビリテーション学部		
O15-4	体組成の性差と疼痛調節機能との関係 ―若年健常者での予備的研究― 堂北 絢郁¹, 丹羽 祐斗¹, 服部 貴文¹, 大賀 智史², 下 和弘², 松原 貴子^{1,2} ¹神戸学院大学 大学院 総合リハビリテーション学研究科, ²神戸学院大学 総合リハビリテーション学部		
O15-5	脳卒中後失語症患者における失語症の重症度が疼痛行動観察評価に与える影響 山田 良^{1,2}, 桂 祐一^{1,2}, 丹羽 祐斗¹, 服部 貴文¹, 大賀 智史³, 下 和弘³, 松原 貴子^{2,3} ¹神戸学院大学 大学院 総合リハビリテーション学研究科, ²岸和田リハビリテーション病院 リハビリテーションセンター, ³神戸学院大学 総合リハビリテーション学部		

第44回日本疼痛学会・第2回日本術後痛学会 後援企業一覧

本学会開催において、各企業、各施設より多大なるご支援を賜り深く感謝申し上げます。

【共催セミナー】

あゆみ製薬株式会社	インタークロス株式会社
グラクソ・スミスクライン株式会社	塩野義製薬株式会社
第一三共株式会社	テルモ株式会社
ニプロ株式会社	日本臓器製薬株式会社
久光製薬株式会社	株式会社フィリップス・ジャパン

【企業展示】

インタークロス株式会社	エリクエンス インターナショナル
コヴィディエンジャパン株式会社	大研医器株式会社
株式会社トップ	ドレーゲルジャパン株式会社
名古屋八光商事株式会社	日本臓器製薬株式会社
ビー・ブラウンエースクラップ株式会社	

【書籍展示】

株式会社ガリバー

【バナー広告】

井上精機株式会社	エドワーズライフサイエンス株式会社
真興交易株式会社	中部国際医療センター
帝人ヘルスケア	東洋製薬化成株式会社
丸石製薬株式会社	

【3社合同特別シンポジウム】

アボットジャパン合同会社	日本メドトロニック株式会社
ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社	

2022年10月31日現在
(五十音順)